

「ひよし夏祭り」にてゲート室一般公開

平成25年7月14日(日)に、「ひよし夏祭り2013」の協賛イベントとして、常用洪水吐きゲート室の一般公開を開催しました。

常用洪水吐きゲート室は、普段はガラス越しに見ていただいておりますが、今回は特別に、室内に降りて実物を間近で見ていただくという企画です。

ダム内部に入り、実物のゲートを目の当たりにし、見学者からは、ゲートの大きさに驚きの声が上がったり、熱心に質問が出るなど、有意義な企画となりました。見学後には、アンケートにご協力いただき、ダム湖に流れ込んだ流木や広場の刈草を加工した「日吉ダムの恵み堆肥」を配布しました。約110人のご来場の皆様、ありがとうございました。

ダム下流広場では、「ちびっ子魚つかみ大会」が開催され、大勢の子供さんが、せせらぎ水路の池で、魚を捕まえようと奮闘しました。網を持ち魚を追いつ込み、中には何十匹も捕まえた名人も現れました。時折、雨にも見舞われましたが、多くの子供たちが存分に楽しんでいました。



常用洪水吐きゲートの説明



魚つかみ大会の様子